

第61回岡山県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技実施時における新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針

標記大会の新型コロナウイルス感染症拡大防止について、以下の通り、基本方針を連絡いたします。参加者は必ず本書を確認のうえ、遵守いただくよう強く要請いたします。なお、社会状況を観察しつつ、都度、必要な方針・変更等を示しますので、本書に連なる通達については、随時、必ずご確認ください。

1. 大会会場への入場制限及び競技方法等について

- (1) 試合会場は、大会関係者（競技役員・審判員）、選手、各校引率責任者、大会補助員（実行委員会が指名した大会運営に携わる生徒）、各チームより事前申請があった同伴生徒、選手の家族（1名）とし、事前に配布する健康チェックシートを大会本部に提出し、入場を認められた者以外は入場を禁止する

※感染症対策等を鑑み、家族の入場は1名とさせていただきます。

(2) 日程について

- ・ 引率責任者会議は、1名のみので参加をお願いします。⇒**会場は会議室を予定**
- ・ 出場校、審判員、役員の出場は、6月5日 8:00（開場）から行う。

(受付場所や受付仕様は現在検討中)

□家族の出場は9:30～10:00に行う。

- ・ 審判員会議は9:30より行いますので審判員の皆様はご参加ください。⇒**会場は会議室を予定**
- ・ 昼食は各自観覧席にて黙食で昼食をとる。
- ・ 予選通過者の発表は、午前の部終了後発表します。
- ・ 決勝に進出できなかった選手について、2階観客席での観覧を認める。
- ・ 閉会式は以下の対策を講じて実施する。
- ・ 閉会式前に、アナウンスにて入賞者を発表し、アリーナ整列者を入賞者のみとする。

※アリーナ整列者を制限しますが、閉会式への参加は、観覧席からの観覧は可

- ・ 表彰式では入賞者全員への授与を行い、閉会式後の授与を行わない。
- ・ 閉会式終了後、アリーナの選手は観覧席まで退場する。
- ・ 閉会式後のアリーナでの記念撮影は、原則禁止とする。

(撤収作業とも重なり、密集・密接の場面が想定される為)

2. マスクの着用や競技参加について

- (1) 大会関係者（競技役員・審判員）、各校引率責任者、入場が認められた同伴生徒、家族は原則として終日マスクを着用する。出場選手は競技の時以外は『不織布のマスク』を着用するものとする。
- (2) 競技中のマスク着用や競技の流れについて
 - ①招集時には、マスクを一時保管できるビニール袋等を持参・携行する。

アリーナでのウォーミングアップはマスクを着用して行うこと。演武修練を伴うウォーミングアップを行う場合は、有声の気合は出さない。また、周囲との接触を避けること。

ア、密を避けるため、アリーナでウォーミングアップを行えるのは、直後に競技がある種目に限定する。

イ、状況に応じて、演武修練を伴うウォーミングアップは禁止する場合がある。

ウ、館内の移動については極力、室内履きを使用してもらうが、招集時には素足で集合すること。
 - ②招集時はマスクを着用し、出欠点呼を受ける。点呼で名前を呼ばれた際は、返事ではなく手を挙げる。
 - ③入場後、正面に礼、審判員に礼（発声しない）を行った後に、審判員・役員の指示で選手待機場所へ移動する。待機中もマスクを着用する。
 - ④順番がきたら、ネクストコーナー（次演武者待機場所）へ移動し、マスクを外してウォーミングアップを行う。その際、手指消毒、膝から下の消毒（主に足底）を行うこと。（実行委員会で用意した消毒薬と紙製タオルを使用。発生したゴミはネクストコーナーに設置されたゴミ袋へ捨てる。）

マスクについては、一時保管用のビニール袋等に入れ、ネクストコーナーの荷物置き場に置く。一時保管用のビニール袋等は各自が用意をし記名をするなどで、チーム内、選手同士で間違えて着用しない様に注意すること。
 - ⑤コートでの呼び出し係に名前を呼ばれた際は、返事ではなく手を挙げる。団体演武については、学校名を呼ばれたら代表者1名が手を挙げる。
 - ⑥コートに入場し演武を行う。有声の気合を出して演武を行ってはならない。含み気合は可。

演武終了後は、コートから速やかに退場し、手指消毒、膝から下の消毒を行い、ネクストコーナーの荷物置き場の各自のマスクを着用し、全ての演武が終了するまで待機する。
 - ⑦全体アナウンスの指示通りアリーナ内から退場する。その際、間隔を保ったまま移動する。
- (3) 声援について
アリーナ内や観客席からの、有声での声援は禁止する。

3. 手洗い・うがいの徹底、移動について

- (1) 競技前後、食事前等、こまめに手洗い・うがいを励行する。
- (2) 手指の消毒だけでなく、出場者はこまめに足底の消毒も行うこと。
- (3) 主催者で消毒薬などの準備は行うが、大会会場内外で各自が使用できる消毒薬を持参し、各所で使用すること。
- (4) 会場内では行政及び施設の示すガイドラインに基づき、安全管理に努めること。
- (5) 大会会場への移動については、周囲との接触を可能な範囲で避けること。(公共交通機関を使用する場合は、混雑する時間帯を避ける、または公共交通機関以外の移動方法の検討等)

4. 関係者の検温及び大会参加前の行動記録について

- (1) 大会に来場する大会関係者(競技役員・審判員)、選手、各校引率責任者、大会補助員(実行委員会が指名した大会運営に携わる生徒)、各チームより事前申請のあった同伴生徒、家族の検温を実施する。大会参加までの2週間の検温記録と当日の検温記録等を健康観察チェックシート【様式1】に記載する。
 - ① 出場校の引率責任者は、選手、補助員、同伴生徒の健康観察チェックシート【様式1】の内容を確認し、大会当日に健康観察チェックシート提出用紙【様式2】を受付時に提出する。
 - ② 引率責任者、出場選手、補助員、同伴生徒以外の関係者は、健康観察チェックシート【様式2】を大会会場に持参し、受付時に提出する。
 - ③ 健康観察チェックシート【様式1】は、必要に応じて提出してもらうので大会会場に持参すること。
- (2) 大会に出場する選手は、参加までの2週間の行動について行動記録シート【様式3】に記録をする。大会会場に持参し、必要に応じて提出してもらう。
- (3) 大会に参加する選手、同伴生徒は、参加同意書【様式4】を提出する。引率責任者は参加同意書を集約し、大会会場に持参すること。
- (4) 提出された関係文書は、その内容を保健所、医療関係者や開催地行政関係者へ情報を提供する場合がある。

5. 清掃、消毒(ウイルス除去)、換気について

- (1) 会場内の定期的な清掃を消毒とウイルス除去を目的に実施する。また会場内の施設(廊下、トイレ、ドアノブ、テーブル、イス等)についても定期的に清掃を実施し、消毒する。

(2) コートについて

- ① 高校側は安全管理から競技用フロアマットを使用する。
- ② 主審席、副審席はコートから1mの間隔を空けて、設置する。

6. 密集、密接の回避について

- (1) 観客席並びに選手待機場所において密集・密接にならないよう注意し、必要に応じて大会関係者より指導・助言を行う。

◎観戦を希望されるご家族へ

- ・観戦を希望する方の名前・続柄を、選手を通して責任者（顧問又は道院長・支部長）に伝えてください。
- ・責任者から渡されるチェックシート【様式1】【様式2】に必要事項を記入してください。

○当日の動き

- ・受付の時間は、原則、9:30～10:00 までとします。
- ・健康観察チェックシート【様式2】を受付に提出し、入場してください。（当日の体温を必ず記入してください。）
- ・健康観察チェックシート【様式1】は必要に応じて提出していただくので大会会場に持参すること